

SHARP

シャープ社友会

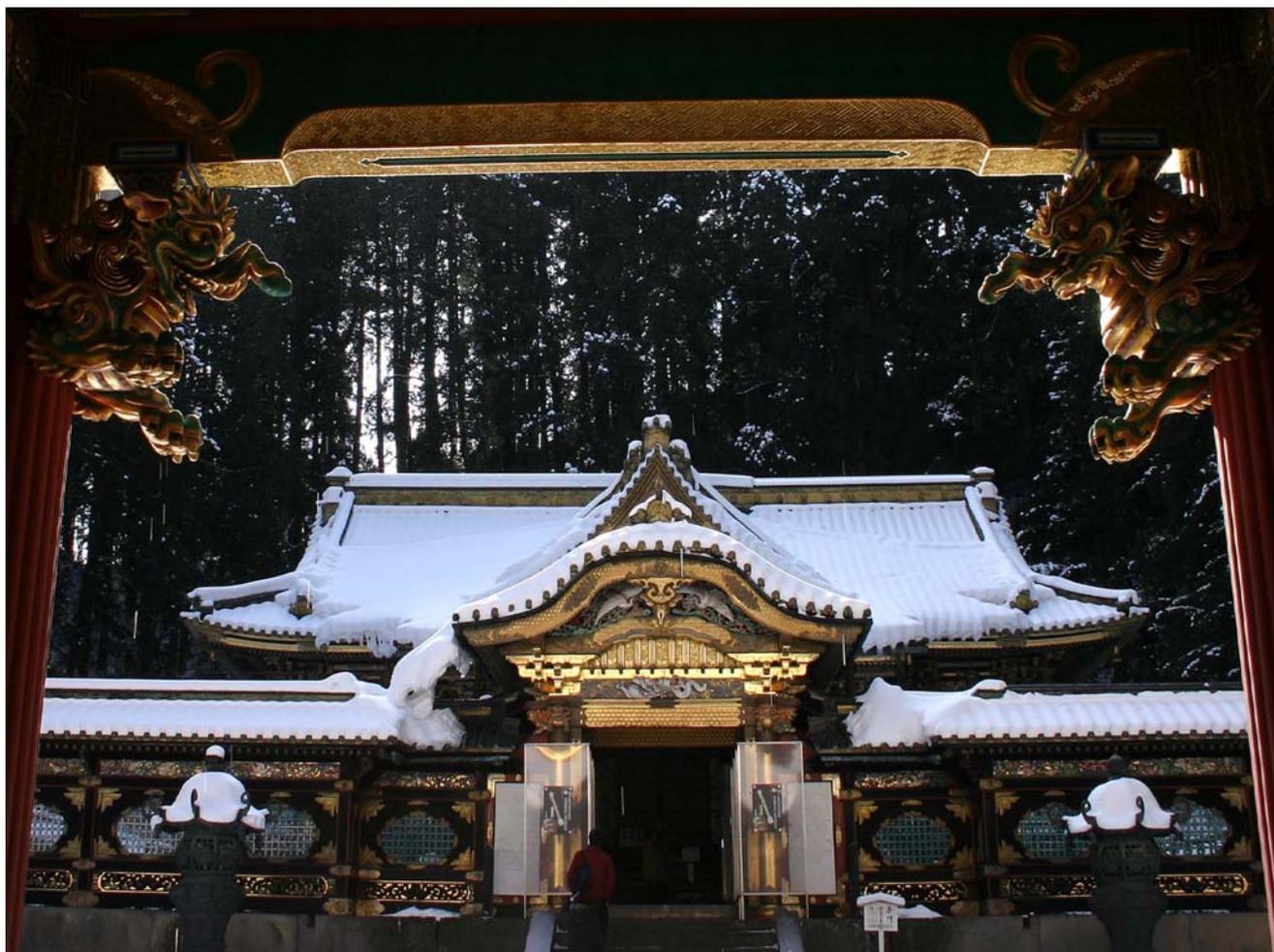
栃木支部
第17号

日光

栃木

発行責任者
岩村 博

タイトル：紺碧の空に、燦々と輝く日の光、緑豊かな大地。自然に恵まれた栃木をシンボルにするとともに、世界遺産の観光名所「日光」を表します。



家光廟大猷院 唐門 (いえみつびょうだいゆういん からもん) *世界遺産登録建造物

この唐門は、大猷院の拝殿－相の間－本殿へとつながる入口にあり、金閣殿とも呼ばれる本殿と共に、金箔を使った精巧な細工が施され優美で繊細な印象を受ける重要文化財です。

(写真は夜叉門から唐門を臨む)

撮影：志賀 実 (会員番号 1080)

新年あけまして

おめでとうございます

栃木支部長

岩村 博



新年あけましておめでとうございます。
会員のみなさん如何お過ごしでしたか、いつまでも充実した日々でありますようお願いしております。

社友会総会后、役員・幹事・副幹事・各クラブの役員等、新体制を確立しスタートしました。会員みなさんのご協力により、『シャープグリーンクラブ(SGC)の活動』『サマーフェスティバルチャリティーバザー出

店』『秋の懇親旅行』等々の行事が実施できました。

秋の懇親旅行では、参加申し込み者が少なく実施するかどうか悩みましたが、栃木から遠く離れている会員の参加、平成十七年十二月で栃木を離れられる会員の参加、また日頃会える機会の少なかった仲間との再会があり実施できてよかったですと感じております。

今年も新会員が入会されます。全会員の皆さんと力を合わせ楽しい支部運営をしていきたいと思っております。よろしくご支援をお願い致します。

私事ですが市の集団健康検診を受けたところ、要注意であると指導されてしまいました。検診前には六十五年間体に無理をさせてきたの

だから、受検すればどこか要注意の指摘はされると思っていました。医者から指摘され自分の体を少しは大事にしていかねばと感じてきました。

また風邪をひき今迄であれば薬局の薬を飲むだけで風邪引きが治っていたのが、この薬では治らず病院に出向き医者に診てもらい医者から出された薬を飲み、ようやく治り体力の快復が遅くなってきているのではないかと感じるようになりました。

私達は六十一年以上酷使してきた自分の体を検査すればどこか悪くなってきました。

しかし少しでも早く自分で体をいと思えば安心できるのではないのでしょうか。

自分の健康は自分で管理することは大事であります。

それぞれが加入している健康保険制度を利用して健康管理をして下さい。

私は社友会の会員が、各クラブで、行事で、また日常生活の中で顔を合わせ楽しく過ごす日々になれば良いと思っています。会員みなさんのご協力をお願い申し上げます。

二〇〇六年を迎えて

取締役 AVシステム事業本部長

奥田 隆 司



新年明けましておめでとう御座います。

社友会栃木支部の皆様方には、素晴らしい新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

日頃はシャープ製品のご愛用や当社社員に対するご指導・ご鞭撻等、大変お世話になりました。会社を代表し厚くお礼申し上げます。昨年を振り返りますと、国内では長引く景気の低迷から穏やかな回復に転じたことと政府は報告しています。多くの企業が数年にわたり在庫調整や各種のリストラなどを行った結果、体力が回復し設備投資や個人消費が回復して来たのであり手放しで喜ぶことが出来ません。

海外では株価が堅調な米国の景気、北京オリンピックを牽引役とした中国は高い経済成長を続けています。しかし、昨年来の原油高

や鳥インフルエンザの広がりなど予断が許されない状況が続いております。また、デジタル家電業界ではフラットパネルディスプレイ（FPD）やDVDなどの市場価格の続落や商品リサイクルの短縮が一段と早まっています。一因としては、韓国、台湾、中国をはじめ世界中の新興企業が参入し乱戦模様になっています。一つ打つ手を間違えると一瞬にしてすべてをひっくり返されてしまうオセログラムと同じ状況です。

このような経済環境の中、シャープは昨年世界最大の65インチ液晶テレビを発売し市場に大きなインパクトを与えることが出来ました。今まで、PDPが主流だった超大型の領域に液晶テレビ『AQUOS』をだすことによりブランドイメージの高揚に大きく寄与しました。

亀山に建設中の第二工場は今年の十月稼働に向け急ピッチに工事を進めています。ガラスのサイズは第一工場の第六世代1、500×1、800mmから第八世代2、1600×2、400mmにサイズアップを行い50インチクラスの液晶パネルを6枚取ることが可能になり効率是一段とアップします。また、矢板は『AQUOS』のマザー工場として発展し続けるために、プラットホーム（基本構造部分）

の設計や要素技術開発を育て、デジタルオーディオ技術を『AQUOS』やハイビジョンレコーダーと融合し映像と音が一体になった、リアルさや臨場感のあるテレビの開発と音、映像、記録など各分野の技術やマスタを育て生産革新・設計革新ができる人材の育成を進めております。

亀山第二工場の稼働に向け、液晶テレビ『AQUOS』の新たな神話を作りハイビジョンレコーダー、デジタルオーディオのブランドイメージの向上を図る等、AV事業の更なる拡充と強化に向け、全従業員が一丸となり、先輩諸兄の築き育ててこられたAVシステム事業本部を世界のシャープに相応しい事業体に革新してまいる所存でございます。

社友会の皆様方におかれましては、従前にも増して液晶テレビ『AQUOS』に対するご愛顧とご支援ご指導をいただきますよう宜敷しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、シャープ社友会栃木支部の今後益々のご発展と、会員皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。御挨拶とさせていただきます。

新年あけましておめでとーびーびーびー

栃木社友会の皆様方には幸多き新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。
本年もより一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。



AVシステム事業本部

総務部長 前田 好弘

ヨンの開発／営業」から、最先端の液晶の世界「ものづくり」へと、職場環境は大幅に変化致しましたが、事業（業務）の基本は何ら変わるものではありません。

AV事業の発展と業務拡大に向けた一端を是非とも担うべく、業務に邁進致したく考えておりますので、何卒、一層のご指導とご鞭撻を戴きます様お願い申し上げます。

社友会栃木支部の皆様には、日頃より、シャープ栃木の事業活動、並びにブランドイメージ高揚の為の地域貢献活動等において、一方ならぬご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、私事となりますが、昨年8月、前任の小林総務部長の後を受け、「AVシステム事業本部」勤務を命ぜられ、「シャープシステムプロダクト（株）」より着任致しました。

入社以来、本社／支社、電化システム／IC（事）、SEMC／SDS／SSPと各部門の管理・総務畑を歩いて参りましたが、今般、シャープの家電事業を牽引する栃木事業所に勤務させて戴けたこと、又これらの事業の発展を支え、栃木のみき伝統と独自の風土を築き上げて来られた社友会の諸先輩の皆様方に公私にわたりご指導戴く機会を戴きましたことを非常にありがたく感じている次第でございます。

最先端のITの環境「システムソリューション

昨年の国内外の経済環境は、米中・中国経済等が好調に推移、国内は株価の上昇・設備投資の活発化・失業率の好転等により、景気は上昇傾向にあると言われたものの、大幅な原油価格の高騰や相次ぐ世界的な自然災害等の発生により、景気の回復は世間で考えている程楽観出来るものではなく予測の難しい状況にあったと言えます。

このような経済環境下、シャープは液晶テレビ「AQUOS」等を中心としたオンラインワン商品・高付加価値商品の伸張により、中間決算では、過去最高の売上・利益を達成することが出来ました。しかしながら、海外業務が大きく低迷したこと、又、特定の一部の商品群を除き、その他の商品は計画未達となる等、課題多い内容となっております。

又、当事業本部を取り巻くデジタル家電の環境は、メーカー間の熾烈な開発・価格競争が一段とスピードアップしており、急速な価格下落が利益率を大幅に低下させる等、企業業績と企業間格差を一段と顕著なものとして

おり、市場で優位性のない企業ブランドに至っては、赤字からの脱却に向けた事業の再編（撤退）を余儀なくされる事態となっております。

本年、2006年度は、当社にとっては社運を賭けた勝負の年であると言えます。

デジタル家電の大黒柱でもある、薄型テレビのディスプレイをめぐる覇権争いの最終戦争となることは間違いなく、この乱戦を制する者が、「デジタル家電を制する」と言っても過言ではありません。

- ① プラズマの覇者となった松下とのディスプレイの覇権争い
- ② 韓国サムソン電子との合併で開発した「ソニーパネル」との争い
- ③ キヤノンと東芝のSED（表面電界ディスプレイ）の参入

等々、厳しい環境下ではありますが、事業本部を上げて、これらの市場競争に打ち勝ち、来年稼働予定の亀山第2工場の安定稼働と栃木事業所の業務拡大に取り組んでまいりたく考えておりますので、栃木社友会の皆様方の従来にも増したご支援と厳しいご指導をよろしくお願い申し上げます。

最後に、シャープ社友会栃木支部のご発展、並びに会員皆様方のますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

新春のご挨拶

シャープ労働組合 栃木支部

執行委員長

印南 幸裕



新年あけましておめでとうございます。社友会栃木支部の皆様方には、希望に溢れた新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

日頃は、岩村支部長をはじめ多くの皆様に労働組合の活動に対しまして、ご理解とご協力を頂いている事に心より感謝申し上げます。

世界経済が安定基調にある中で、昨年、今年と大規模な地震や大型ハリケーンによる風水害など自然災害が増えてきています。自然破壊による地球温暖化の影響が叫ばれておりますが、これからも、地球に優しい、自然に安心な活動が今後も求められてくるものとおもわれます。

このような中で、矢板工場では環境に対する意識の高まりなどから、液晶テレビ「アコス」が順調な生産を続けています。また、矢板市を中心とした近隣地域に対する社会貢献活動として、昨年は延べ6000名(年間一人3回)のシャープ社員が各地域でゴミ拾いなどのボランティアに参加しました。今年もいろいろな社会貢献活動が予定されておりますので、社友会の皆様には昨年同様のご支援と、ご協力をお願いいたします。

労働組合の活動もスピードと変革が求められています。諸先輩の築いていただいた道しるべを大切にしながら、引き続きご指導をお願いいたします。

シャープ社友会栃木支部の益々の発展と会員皆様のご健勝を心からご祈念申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。

矢板市議会議員

中村ひさのぶ

新年明けましておめでとうございます。社友会の皆様方にはご家族おそろいで希望に満ちた新しい年をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。

また、日ごろより、浦川顧問、岩村支部長をはじめ皆様方のご支援ご指導を賜り心より

御礼申し上げます。

私も毎日元気に『夢と笑顔のあるまちづくり』をめざし、皆様方のご期待に添うべく奮闘しています。

昨年は、これまで取り組んできました「学童保育の時間拡大や公立保育所の整備拡充」など一部の実現を図ることができました。また、安全対策や活性化、行財政改革や意識改革などについても一般質問を通じて取り組んでまいりました。

国の三位一体の改革により地方交付税が減額され、また、市税も伸び悩んでいることから、矢板市の財政状況は、大変厳しくなっています。しかし、思い切った改革による効率的な運営を進め、本年も私の思いであります『夢と笑顔のあるまちづくり』をめざし、皆様の代表として頑張つてまいります。

引き続きご支援を賜り、まちづくりに関するアイデアや情報をお寄せいただきますようお願い申し上げます。



自分流ライフ

増田武司

人間は理論上120才位までは生きていられると言われている。

その論法からいけば、60才は折り返し点になると言えよう。

折り返し点を過ぎたこの1〜2年は、大別して次のように生活している。

一・旅行者の企画したツアーに参加し、北は北海道〜南は九州に1〜2泊で今までに行ったことがない観光地に出かけ未知の土地や食べ物を楽しみ、又、友人、知人が推奨する景勝地や、美味しいと評判の料理を味わいに行ったり、気に入ったホテルや旅館があれば、今度はそれだけを目的に出かけて二度目を楽しむこともある。

二・県内を主に近隣の県へ、春は梅、桜から山野草に至る花を、秋は紅葉の名所といわれている所をハイキングを兼ねて出歩くようにしている。又、社友会の歩こう会のメンバーに入っているお蔭で出歩く機会をつくってくれているので、大勢で楽しく歩き、運転の心配もする必要がないので、都合がつく時は参加させてもらっている。

我々夫婦だけで行く場合は、そのとき

の気分と天気の状態をみて朝急遽出かけることも多い。

特に紅葉時期の那須や日光は出かけるのをモタモタしていると、駐車場が満杯になるので、5時頃遅くとも5時半には家を出て、花や自然を堪能しながら2〜3時間歩いてお昼頃帰るようにしている。

新鮮な空気を吸い、適当に汗を流し気分が爽快になる。

我が家から車で片道1時間の半径には多くの絶景地があるのでシーズンになれば、次は何処にしようかと、計画を立てるのも楽しいものである。

三・昨年からランドゴルフを町内のクラブやシルバー大學当時の仲間と月に数回運動公園やゴルフ場等でプレイする。

ランドゴルフはロングのホールでもタッタ50メートルしかないが中々スコアが思うように減らず、上達しないのは腕が悪いのか、年のせいなのかと言いつばかりしている。又、そのタッタ50メートルを思いきりクラブを振りきってみるのもストレスの解消にもなって、その日は気分が良い。

このように、勝手気ままに日々を適当に過ごしている。

これからの折り返しの人生も極力、他人の世話にならないよう過ごしたいので現在の生活を今後も永く継続していきたいと願っている。



奥日光高德沼

一期一会のデジタル化

への取り組み

中倉 勝利

東京オリンピックの年に、卒業式も待たずして島根県の山奥から一人汽車に乗り、大阪の天王寺駅で降り立ち、タクシーに紙切れに書いた場所を示して着いたところが当時の早川社長のお屋敷前でした。播磨町の借り上げ寮の場所が判らず、運転手曰く「ここが社長さんの家だから聞いてみなはれ」。あれから、四十一年余りが経ち、六月に定年を迎えました。

第二の故郷とも言える矢板市に戻り、社友会栃木支部に入会させて頂きました。早速、会報への投稿を依頼されましたが、趣味もなく、皆様にご報告出来るような内容が無い事に気がつき、これから第二の人生をどう過ごせば良いかと、しばらく悩んでおりましたが、成り行きの趣味として取り組むべき事を見つけました。

それは、長い間(約十二年)留守にしていた家を片付けている中で、古いレコードとか、オーブンリールのミュージックテープが沢山出てきました。仕事柄(業務用ビデオカメラの開発を担当していた事がある)、子供の成長記録など、録画したビデオテープも数百本になります。いずれも一期一会の大切なソフトですが、VHS・VTRを除いて他のプレイヤーは錆び付いて使い物にならないことが

判りました。プレイヤーの入手は可能ですが、結構値が張る事も判りました。又、レコードの再生はそれほど難しくはないですが、既に、CD化されているものを購入した方が早いかも知れません。しかし、残念ながら、オーブンリールの磁気テープは経年変化しているものもあります。VHSテープも心配になってきました。



プレイヤーは、いずれもベルトが切れていて、動きません。

これからもずっと残しておきたいので、この機会にビデオ編集をして、DVDに焼きなおすことを考えました。ビデオ映像は幸いV

H Sに編集したものが殆どであり、今のうちに取り組んでおこうと思った次第です。VHS・VTRもこれから二十年、三十年先に働いている保証はありませんので。

パソコンは二年前に思い切ってビデオ編集が出来るように環境対応しております。早速、トライしたところ、思った以上に面倒で時間がかかり、未だ一本も完成しておりませんので、気が遠くなるようです。

趣味を模索していたところでもあり、趣味と言えるように頑張っているところと決心したところです。それにしても、目まぐるしい技術開発の中で、フォーマットが、次々進化するのは良いですが、メンテが大変です。ソフトは不滅でもハードに寿命があるのは困ったものです。

世の中はデジタルハイビジョンの時代になりつつあります。次世代DVDでもフォーマット戦争が始まるようですが、これからの映像ソフトは何で残せば良いのでしょうか。結局、紙に印刷が一番安全ですか。そうそう、八ミリフィルムも沢山ありますが、映写機が錆び付いております。

この、悩み、何とかして頂けませんか。シャープさん。

秋の夜長に思うこと

後藤 謙輔

退職して早くも三年が過ぎました。初めの半年は戦場の伝書鳩生活からの開放感を満喫でき、充実した時間を過ごしました。

半年を過ぎると元来趣味の無い者にとっては少々手持ち無沙汰な状況となり、一日中新聞や雑誌とにらめっこの日々が続きました。そんな中でも月一回参加する社友会の月例会は懐かしい先輩に会え、会社の近況も聞けて気分転換に重宝しました。

サラリーマン時代は「仕事を通して社会に役立っている」と漫然と意識していたようですが、退職してしばらくすると自己の存在が薄れてきて孤独感や焦りを感じ始めました。在職中は「もう会社を辞めたい」と思ったことも二度三度、深夜まで課題に取り組む苦汁の日々が延々と続くことが何度もありました。しかし当時あれほど辛かった出来事も今では懐かしく美しく思い出として甦ってくるのはよき先輩や仲間の励ましや助けを受けて問題を克服出来たからでしょうか。退職後は緊張を強いられることもなく、身

も心も糸の切れた凧のごとく自由に大空を駆け巡っているようで、実はどこへたどり着くのか解らない不安が頭をもたげてきます。人間って（私だけかな）希望や目標を無くすと安心して生きていけないのですね。いや、目標を射止めるために悩み苦しみ努力する過程が、充実した日々を与えてくれるのでしょうか。



昨秋から矢板市にある栃木シルバー大学校に入学し地域文化健康福祉スポーツなどを学習しています。一〇〇名ほどの学生の過去は千差万別、勿論シャープの先輩たちにもお目にかかります。週一回すばらしい講師のお話を聞く他にも陶芸クラブで粘土細工を楽しんでいます。あと一年ここシルバー大学校で専門講座

と陶芸を学習し、卒業後は地域のボランティア活動に参加できれば孤独や焦りを感じることなく充実した後半生を送ることができるのではと思う今日この頃です。



(写真はシルバー大学校の陶芸教室でのスナップ)

私の故郷 世界遺産熊野古道 「紀伊山地の霊場と参詣道」の紀伊半島 海瀬元之

紀伊山地は、神話の時代から神々が鎮まる特別の地域と考えていました。中国から伝来した「仏教」も、深い森林に覆われた紀伊山地の山々を阿弥陀仏や観音菩薩の「浄土」に見立て、仏が持つような能力を拾得するための山岳修行の舞台にしました。その結果、紀伊山地には、それぞれの起源や内容を異にする「吉野・大峰」、「熊野三山」、「高野山」三つの「山岳霊場」に至るそこに「参詣道」が生まれ、都をはじめ全国から人々の訪れるところとなり、日本の宗教・文化の発展の交流に大きな影響を及ぼしました。

『紀伊山地の霊場と参詣道』は、三重・奈良・和歌山の三県にまたがる「山岳霊場」と「参詣道」、及び周囲を取り巻く「文化的景観」が主役であり、日本で唯一、世界でも類を見ない資産としての価値が高いもので、二〇〇四年七月七日に世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に登録されました。

参詣道とは伊勢や大阪・京都と紀伊半島にある三つの霊場を結ぶ道のことです。「熊野参詣道」、「大峰奥駈道」、「高野山町石道」からなり、かつては紀伊山地に網目のように結ばれていたが、現在はほとんどのコースが廃れ、いくつかの古道が残るのみとなっている。

わが故郷は、参詣道の拠点として古くは栄えた和歌山県有田郡清水町清水である。古くから竜神往来、日光宮寺など高野く熊野に通じる山岳通路の拠点として拓かれ、有田川沿いの古道は霊場高野山への道として仏教文化が栄え、先祖が残した貴重な文化財や民俗芸能などが数多く伝えられている。

私が小学生の頃は山道のあちこちに野仏が祭られているのを散見したが、昔の参詣道は林道の建設、集中豪雨による山崩れ等で寸断されてしまいその道をたどるのは難しい。

清水町は和歌山県の東北部の有田川上流に位置し、山林九〇%の土地に、人口五千名強が住んでいる。主な産業は農業と林業である。農業は耕作地が少なく棚田が多く点在し、米、山椒、野菜を耕作している。林業は国内林の価格低迷でかつての勢いがなくなりが、山林の所有者の方々は将来のためにと下刈り、間伐を行い森林保護に努力している。

以前は林業が盛んであった。林業には多くの人々が必要で、木材伐採、集積、製材、運搬と採掘後の植林、下刈り、間伐等々。町には多くの人が集まり、小さな町にも映画館、食堂、飲み屋、旅館が軒を並べ活気に溢れていたのに今は昔になってしまった。

清水町の景色で私の自慢の場所である。

そこは「あらぎ島」である。あらぎ島は川の蛇行の岬を切り開いた団扇状に開いた珍しい棚田である。

日本の棚田百選にも数えられている。国道480号三田地区の展望台からの眺望がすばらしい。四季折々の味がある。

- 春…空から映える水田
- 夏…緑に蒸した稲田
- 秋…黄金の稲穂
- 冬…雪化粧

交通は大阪・和歌山市方面より入るには、阪和高速道を南下、吉備インターを降り、国

道四八〇号線を有田川に沿って遡る事四〇kmの所。途中の有田川の溪谷美、二川ダム、あらぎ島を見ながらのドライブが楽しめます。帰りには高野山、竜神温泉へ抜けるのも山岳美を楽しむことが出来ます。

紀伊山地の霊場と参詣道のコースで、今まで踏破したのは高野山、竜神温泉中辺路、那智の滝であり元気なうちに未踏地コースを走破したいと考えている。

清水町は交通がやや不便であるが、自然豊かで気候温暖ですみよい所である。ここで生まれ育ったことに誇りを持っている。産業の低迷と若者の流出による高齢化が今後の課題となっていたが、二〇〇六年一月一日に吉備町、金屋町との合併により人口二万九千五百人の有田川町として生まれ変わる。合併により更に発展することを期待する。



団扇状に開いたあらぎ島

リーグ優勝

祝 阪神タイガース

中村 義雄

十八年ぶりの優勝から二年、球団創立七十周年に当たると今年、阪神タイガースはまたやった。優勝おめでとう・・・阪神タイガースは強く成った。

六月から首位を独走、今年初めて行われたセ・パ交流戦で八ツの貯金を造り波に乗った。八月の甲子園明け渡しの長期遠征「死のロード」も十一年ぶりに勝ち越すなど順調な白星を重ねつつ快進撃が続いた。本当にタイガースは強かった。



特に目立ったのがリリーフ投手（救援投手）の大活躍であった。J・F・K・ウィリアムス投手・藤川球児投手・久保田智之投手の三人が共に必勝リレーを展開、責任を果たした事が何よりも大きい。

そして打線では兄貴こと金本知憲選手、二代目と噂されているミスタータイガースこと今岡誠選手、盗塁王の赤星憲広選手（盗塁した数だけ福祉施設に車椅子を寄付されているので有名）捕手の矢野輝弘（芯の強い男）三番不動の外人選手シート、エース井川慶投手を軸とした投手陣等の活躍が光った。めざすは二十年ぶりの日本一が待っている。常勝岡田阪神タイガースがんばれー今年こそ日本一・・・兄貴頼んだよ・・・

もう連覇当たり前のタイガース・・・これからも我々タイガースファンに夢と希望を期待する。

折角立派な優勝を成し遂げているのに、関西人のマナーなんですか、ミナミ道頓堀のあの夜の狂乱ぶり、良くないです。恥ずかしい限りです。

来る十月二十二日から始まる日本シリーズ 何が何でも勝って日本一になってほしいものです、がんばれ岡田阪神タ

イガース。二年前の忘れ物がある、悲願の日本一が待ってるでー

（追）日本シリーズ 恥ずかしい負け方で終わってしまった悔しさを通り越してあきれてしまう、もう少し阪神らしい意地を見せてほしかった。プレーオフを勝ち進んだロッテと、しばらく実戦から離れて最低の状態になっているチームが当たってしまった、制度の不公平さを改善して貰いたいものだ。

早々とセ・リーグの優勝を決めた阪神は、巖流島の決闘で武蔵を待ちかねた佐々木小次郎の心もちであったかも知れない。0勝4敗の結末は意外だった。パ・リーグのプレーオフでソフトバンク相手に首の皮一枚の死闘を演じて来たロッテには勝てる訳がない。地獄経由で極楽にたどり着いた執念に拍手を送るほかない。勝者は美酒、敗者は苦杯をそれぞれの糧に・・・

千葉ロッテマリーンズ

三十一年ぶりの日本一おめでとう

阪神タイガースは

二十年ぶりの日本一逃す・・・悔しい

・・・残念・・・

自分リセット

上野 嘉久

定年から無事一年が経つ。「無事」とはそんなオバーな事と人は言うかも知れませんが、私にとってはこの一年は本当に波乱に満ちた厳しいものでした。

退職前の人間ドックでの癌告知（大腸癌）。病氣一つしたことのない私にとって晴天の披瀝とはまさに私のことでした。医学の進歩が云々されている昨今ですが、やはりまだまだ癌治療の分野ではアメリカなどと比べ物にならないほど遅れていることが当事者となり痛感しました。

癌治療は本当に統計だけが頼り。そしてその土地（病院）によりものすごい格差があります。自分がどこで暮らしているか、どこで

治療を受けるか、で明暗を分ける 等など。そして治療費、高額な薬、それから放射線治療の大きな壁、アメリカなどは放射線に携わる医者が細かく分担されている事です。解り易く言えば、神業とも言える放射線を当てる

専門医、患者にどれだけの量を当てるか計算する専門医、副作用を調べる専門医、と言った具合です。日本はまだまだ大学の段階での分野が教育されていない事を知り愕然としました。抗癌剤は外科医が調整している病院がほとんどで、首都圏にでも行かない限り専門の抗癌剤科などはありません。

ところで私の病状はと言えば、楽だと言われて受けた 腹空鏡術ですが、術後あまり例の無いアクシデントに見舞われ、三週間も飲まず食わずの点滴。再手術を恐れながらの闘病でした。

人間は一人では生きられない。家族に支えられ本当に有り難さを実感。人生観が変わったのも確かです。お陰様で術後三ヶ月もすると体調も戻り、今はゴルフ、旅行などを楽しめるようになり、少し心配しながら計画を立てたオーストラリアに六月無事楽しい旅が出来た事。健康に対しても少しづつ自信がついたような気がしました。

オーストラリアの旅でびっくりした事があります。それは大変な水不足で在るという事です。シャンプーは一週間に一回、洗車は禁

止、水不足の為羊があまりよく育たないこと。その為ウール産業は低迷の一端を辿っている等です。もう一つはオーストラリアの大らかな国民性です。仕事よりも何よりも大切にしている事は長期休暇だそうです。日本の牧畜に携わる人達は旅行など出来ないかと、こぼしています。オーストラリアの人達は違います。牛や羊は広大な牧場に放し飼いを二カ月もして旅に出るそうです。肉の硬い訳が判りました。二大都市を觀て素晴らしいグレートオーシャンロード、十二使徒、ロックアートのゴージ大自然を満喫し、生かされている喜びを感じることが出来ました。

健康を取り戻した今、本当に生まれ変わった気持ちでこれからどう生きるか、「自分リセット」しようと考えています。



シドニー オペラハウス



オーストラリア 12使徒の岩

新聞の拾い読みから

よもやまばなし
四方山葉梨

一、栃木の隠れた名所

「宇津救命丸」という名前をご存知の方も多いいと思います。知らない内にお世話になった方もあるのではないのでしょうか。昔からある赤ちゃんの薬です。

その工場が、今も宇都宮の近郊で生産しているとの、下野新聞記事がありましたので、ご紹介いたします。『内は、記事原文です。』

『高根沢町の宮内庁御料牧場東側に広がる田園地帯に、木々がうっそうと茂り、堀で囲まれた一角がある。赤ちゃん薬で有名な「宇津救命丸」を創業した宇津家が管理し、屋敷内にある工場では今も薬の生産が続く。一九七七（慶長二〇年、宇都宮家の家臣だった宇津権右衛門は主家の没落により、この地に帰農する。』

名主を務め、半農半医の家業から生まれたのが「宇津の秘薬」だった。幕府にも献上され、江戸後期には全国で名声を得た。』

販売方法は、旅籠や河岸問屋、造り酒屋、商店等に置いた今で言う委託販売をして、全国的に有名になっていったとのこと。

『宇津救命丸は下野の地場産業が全国展開を果たす先駆けでもあったんです。』と話すのは、高根沢町歴史民族資料館の海老原郁雄館長。

この資料館の第一展示室のメインは、宇津救命丸コーナーで、昔の製造器具や薬袋が展示されているとのこと。

この資料館を訪れた方は、感想などを投稿頂ければと思います。

二、新幹線禁煙の歴史

こちらも同じ下野新聞からですが、煙草の害がいわれる様になって、どれ位経つでしょうか。歩きながらの煙草で罰金を取られたり、駅構内が終日禁煙になったり、レストランが席を分けたりと愛煙家の居場所がどんどん狭くなってきました。

お陰で、駅構内のポイ捨てがなくなり、線路上や通路が大変綺麗になりました。列車の禁煙車両も、はじめは遠慮がちでしたが、最近では禁煙車両の方が多くなってきました。一九六四年に開通した新幹線が、初めて一両の禁煙車両をいれたのが一九七六年、以来減り続け二〇〇六年春以降のぞみ、ひかりの喫煙車が一両減って四両になることがきまっています。

二〇〇七年に導入される東海道・山陽新幹線七〇〇系は、全車両禁煙になることが発表された。

喫煙者には、一編成当たり五〜六箇所のデ

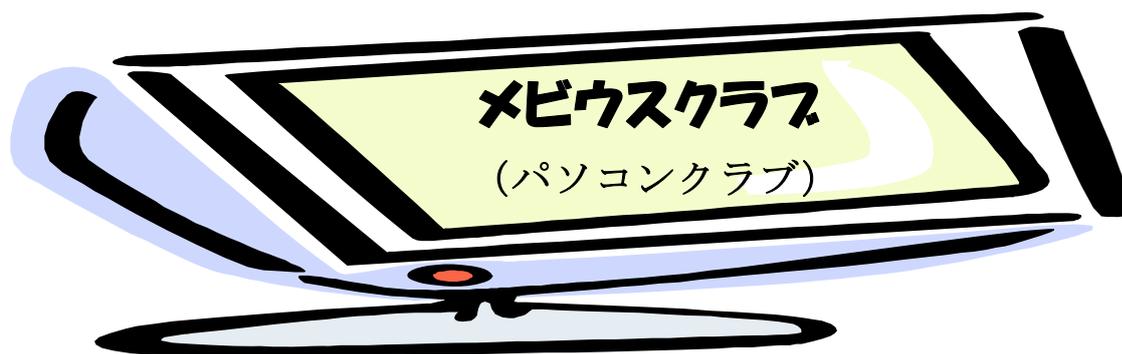
ツキに二〜四人用のタッチ式自動ドアの喫煙室を用意して完全分煙を目指しているとのこと。喫煙室が、概ね三両毎になるので、喫煙希望者には喫煙室に近い席が購入出来るように配慮されている。

因みに、現在喫煙席希望者は、二〜三割程度とのこと。

新しいことを始めると、初めは抵抗を感じてもその内に慣れて受け入れてしまう。

これも、広い意味での改革でしょうか。

一方、喫煙年齢が低年齢化し人前でも平気で吸ったり、女性が啞え煙草で運転している姿も珍しくなくなってきました。



入会案内

社友会員は勿論、家族の方も歓迎です。
年会費(7～6月)は、2,000円で、入会時6ヶ月未満の時は、半額の1,000円です。

活動内容

毎月第一火曜日に定例会と、月2～3回の実技講座を開催しています。
今年は、Wordを勉強し、今Excelを勉強中です。
Wordでは、色々な文章作りや地図の作り方を、Excelでは昨年勉強した内容を復習のため、回答つきの問題集にして各自のパソコンに入力し繰り返し勉強しています。又、個人の技量に応じて個人レッスンも実施しています。

今年の目玉

今年の目玉は、何と言ってもホームページの開設です。目下ページ作りの最中で、開設できるように頑張っています。本部のページにリンクさせますのでご覧ください。

見学歓迎

上記の実技講座の見学は、何時でも大歓迎です。
実施は、不定期でやっていますので、日程は事務局に確認をお願いします。

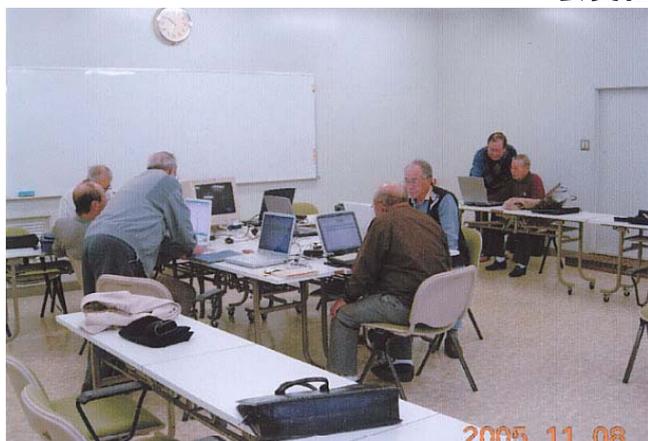
入会申し込みと問い合わせ

事務局 山路 規生 ☎0287-37-0125 yamajinorio@herb.ocn.ne.jp
まで。

懇親会

を12/7～8日に、コリーナ矢板で行いました。

会員組織



会長	仲谷 輝郎		
副会長	古市 正昭(兼会計)		
	高橋 彰		
	永谷 光弘		
事務局	山路 規生		
	木村 正	中村 義雄	
	浦川 正司	三友 宏章	
	安東 郁哉	山崎 一義	
	福本 英之	岡部 隆一	
	前野 雄二	平山 勝	
	日置 久義		

平成17年11月現在 以上16名

勉強会風景

カメラクラブ

各種写真コンテストに続々入賞!

『黒羽紫陽花祭写真コンテストに入賞』

下野新聞社後援のコンテストに3氏が応募し、入賞した。



入選 只友将弘



特別賞 田代洋子
(田代宏明氏夫人)



佳作 片岡一紀



受賞者記念撮影

『塩谷地区芸術祭入賞』

田代宏明氏は、塩谷地区(矢板市・さくら市・塩谷町・高根沢町)の芸術祭写真部門において、見事準芸術祭大賞に輝いた。



準芸術祭賞 田代宏明

☆秋の撮影会を実施

10月26日及び11月9日にそれぞれ福島県の桧枝岐と滝川溪谷に出かけ、紅葉の撮影を楽しんだ。



(桧枝岐撮影会にて)

『美しいとちぎの村写真コンテストに2氏が入賞』

栃木県等が主催する、第12回“美しいとちぎのむら”写真コンテストの、農村の暮らしと文化部門に応募し、只友、志賀の2人が入賞した。



入選 只友将弘



入選 志賀 実

カメラクラブ入会者募集

連絡先: 幹事 只友将弘
(電話)090-3248-7309

ゴルフ同好会

『会員募集中』

ゴルフ同好会は会員相互の親睦と健康増進を目的に、運動不足とストレス解消のため、3～12月まで年間10回の行事を開催しています。

コンペと研修会を交互に5回開催しており、全会員68名中参加人員も24～28名と安定した状況にあります。

日頃の練習成果を存分に発揮頂く場として、気軽に参加頂く様お待ちしております。

参加される方は下記幹事まで連絡下さい。



第51回コンペ開催(11/21) スタート前の記念写真
塩原カントリークラブ

平成17年度開催経過

	《第47回》	《第48回》	《第49回》	《第50回》	《第51回》
	アローエース	チサン黒羽	千成	ニューセント	塩原
優勝	八木 弥	安東郁哉	阿部修一	大橋堅固	岡部隆一
準優勝	和田元良	浦川正司	辻中親三	和田元良	広島好美
3位	広島好美	生嶋良幸	窪田俊徳	柏原武司	増田善一

問い合わせは： 幹 事 網野 正輝
TEL : 0287 - 43 - 8016

歩こう会

【活動状況】

個人では行けない色々な景勝地の風景を眺めながら、歩く事が出来るので毎回は楽しみです。

■第31回 群馬県 赤城山
5月15日(日)晴天 参加人員20名



スタート前の黒檜山登山口にて

■第32回 裏磐梯 五色沼・檜原湖
7月24日(日)晴天 参加人員34名



磐梯高原 檜原湖畔にて

■第33回 奥日光 竜頭の滝・西の湖
8月21日(日)晴天 参加人員24名



栃木の景観100選 西の湖畔にて

■第34回 塩原 新湯富士山・大沼
9月11日(日)曇り 参加人員22名



新湯富士山頂にて

■第35回 那須 朝日岳・姥が平 10月16日(日)曇り 参加人員21名



茶臼岳と姥が平の紅葉を背景にて



霧の朝日岳山頂にて

●会員制組織運営

昨年6月より会員制を導入し新体制での運営がスタート致しました。
現在会員数は36名(他に 家族10名)です。

●会員の募集

入会は年会費 2,000 円を添えて役員に申込下さい。(10月以降の途中入会は半額)
参加費はバス代、保険代など実費をその都度負担。

●平成18年度活動計画

3/12(日)足利 深晃山・石尊山 4/9(日)益子 雨巻山
年度替わりの5月以降については決定次第ご連絡致します。
基本的には冬季を除く、年間6~7回実施します。

問い合わせは 中村 茂 Tel 0287-44-0097

平成十七年度 社友会新規入会者紹介



会員番号 三二七八

昭和三十二年六月二十六日生

諸先輩の御指導の下、モバイル液晶事業本部販売企画部を最後に定年を迎え第2の故郷である矢板に戻って参りました。これからも今まで同様に「厚誼の御指導を賜りますよう宜敷く御願いたします。」



会員番号 三二八一

昭和三十七年十月一日生

社友会栃木支部に入会させて頂きました。今後とも健康に留意し第2の人生を有意義に暮らしたいと思っております。社友会の皆様の御指導とご支援を賜ります様宜敷くお願い申し上げます。



会員番号 三二七八

昭和三十二年六月十日生

三十七年三ヶ月に渡り諸先輩方の御指導を頂いて無事定年を迎えられたことを心より感謝申し上げます。今般歴史あるシャープ社友会に入会させて頂きましたのもシャープ社員であつたればこそで御座います。これからは少しでも社会に貢献できるように一層精進して参りたく存じますので会員各位の御指導を宜敷くお願い申し上げます。



会員番号 三二八七

昭和三十九年七月十三日生

シャープエレクトロニクスマーケティング・宇都宮支店にて7月に定年を迎えました。三十六年間営業部門を担当して参りましたが、今回栃木支部へ入会させて頂きましたので宜敷くご指導お願いいたします。



会員番号 三三〇〇

昭和三十九年七月一日生

今回入会させて頂きました山口です。宜敷くお願いいたします。7月に最終のAVC液晶事業本部(亀山)を退職いたしました。現在は第2の人生を歩み始めたばかりですので諸先輩のご指導を仰ぎ充実したものにしたいと思っております。趣味はゴルフ・音楽です。



会員番号 三三三三

昭和三十二年八月十九日生

無事定年を迎えることが出



会員番号 三三四一

昭和三十二年九月九日生

入社以来テレビ・ビデオ・液晶・太陽電池の海外事業に従事し、その間諸先輩のご指導を賜り大過なく定年を迎えました。今後社友会の一員として皆様の一層のご指導をお願い申し上げます。

来ました。これからは第2の人生に向かつてエンジョイして参りたいと思えます。社友会の皆様お仲間に入れさせて頂きます。宜敷く御願致します。

【慶 祝】

喜寿・古希のお喜び申し上げます

番号	御祝	氏名	お祝い日
273	喜寿	保科 雄喜	2005. 12. 09
279	喜寿	吹上 栄造	2005. 12. 26
759	古希	山崎 一義	2005. 08. 20
910	古希	古川 孝	2005. 09. 12
772	古希	大和田 実	2005. 10. 10
452	古希	三友 宏章	2005. 10. 16
778	古希	仲谷 輝郎	2005. 10. 27

社友会チャリティーバザー

出店(十一回目)

七月二十三日(土) 厳しい猛暑の中、二〇〇五年シャープサマーフェスティバルが会員皆様方のご協力により過去最高の二四五点の結果早々に完売し、売上金と会員皆様の暖かいカンパを矢板市福祉協議会へ寄付させていただきました。ご協力誠に有り難う御座いました。



猛暑の中、ご苦労さまでした。

環境美化活動(SGC)に

参加して

七月十五日(金) 夕方六時よりJR矢板駅周辺のゴミ拾いに参加、日頃何気なく歩いている道路だが、この日ばかりは見る目が違い、参加者全員が一生懸命ゴミ拾いに貢献しました。

参加者 十三名



SGC 参加メンバー 矢板駅前にて

社友会 今後の日程

- 一月 〓 初旬 年頭祈願祭
- 十日 役員会
- 十一月 十一日 メビウス定例会
- 十六日 幹事会
- 二月 〓 三日 新春賀詞交歓会
- 初旬 メビウス定例会
- 八日 カメラ・湯西川雪祭り撮影会
- 十三日 役員会
- 二十日 幹事会
- 三月 〓 初旬 メビウス定例会
- 八日 カメラクラブ・作品講習会
- 十三日 役員会
- 中旬 歩こう会・深高山・石尊山
- 四月 〓 初旬 幹事会
- 十日 メビウス定例会
- 十七日 役員会
- 中旬 本部第二十七回総会

会員の移動

会員番号 五五六 三好 齋
十二月十日付で本部へ転籍されました。

編集後記

支部会報「日光」第十七号をお届け致します。新編集委員も第十六号から半年が経過、各自それぞれ慣れない面を克服しながら頑張りました。何卒出来上りをご高覧下さい。

次回も皆様のご投稿を願ひ、数多くの記事を載せるつもりでありますので、支部会報を末永くご支援の程宜しく御願ひ致します。

続いて十一月十二日(土) 午前十時より矢板運動公園周辺の美化活動に参加、十三日の「たかはらマラソン」開催日に合わせ、発着点となる運動公園の美化に協力した。

参加者 九名

編集委員一同

秋の懇親旅行 南房総の旅

田中 勇

十月三十日、三十一日、一泊二日の千葉
県南房総の旅に出かけました。

ＡＶシステム（事）本部を午前六時三十
分、バスで出発、東北道を東京方面に向か
う。久し振りに元氣かい！、車内はアルコ
ールも入り賑やかに話はずむ。東北道
の木々の紅葉は十日程遅れている、今は那
須岳の辺が盛り場の様子。

順調に走行して首都高を経てアクアライ
ンに入る。アクアラインは全長約十五kmで、
前の十kmが海底トンネルで後の約五kmが橋
で千葉の木更津に繋がっている。この中間
に客船に似た休憩所に“海ほたる”があ
る、海上なので風がこち良い。夜の景色
は、すばらしいと思われる。“海ほたる”
は十cm程のビーカーに二、三mmの生物を入
れ展示しており、刺激を与えると昆虫の“
ほたる”の様に光る。

木更津から南に向かつて富津金谷で昼
食。東京湾の対岸に見えるのは神奈川県
の久里浜だと云う。フェリーで三十五分の近
さ、こんなに近いとは思わなかった。

バスは、こんもりした二百m、四百mの
山の間の道を守る。海沿いなので平坦と想
像していたが違っていた。程なく南房パラ
ダイス（県立植物園）に着き見物。気候が

栃木に比べて暖かくて広い敷地にハウスが
立並び世界の植物、花があり、鳥、小動物、
蝶も飛んでいる。孫と来たら一日中遊べそ
うだ。海岸沿いを走り南房総の最南端の野
島崎灯台に着く。初点灯が明治二年で、“
おいら岬の灯台守の・・・”歌われた灯台
でもある。鴨川市、小湊温泉 ホテル吉夢
（きちむ）に着く。屋上十階の露天風呂から
見る、海、対岸の灯り、と雲を赤く染めた
夕日に、“遠くへ行きたい”のバックミュ
ージック、最高な一時が過ぎた。

懇親会で岩村支部長から気軽に楽しみ、
話し合え、親しみのある社友会になる様に
努力したい、皆様の協力をお願いしたいと
云う主旨の挨拶がありました。海の美味し
い料理が並び久し振りで友達と会い、今ど
うしている、元氣か、等々、近況を語り合
い懇親を深め海の音を枕に眠りについた。

ホテルを午前八時出発、勝浦の海中展望
塔に着く。二十四mの塔の海中部の八mに
珍しい魚が近づいて来る、鮮やかな遊泳ぶ
りを披露する。

バスは太平洋を右に眺めながら東に向か
って平坦な九十九里浜を茨城県成田市に入
る。

昼食で“江戸一太郎”の食べ放題に入

る。すし、ケーキ、焼肉からたこ焼きまで
何でもある一〇五〇円で近県の女性に人気
がある様子。
成田山新勝寺に着く。今年は開基一〇七
〇年の年にあたる。祈願して、筑波山を右
に見ながら筑波学園都市・・・真岡を
通り午後六時三十分は無事到着。楽しい想
い出をみやげに、また元気で再会出来るこ
とを祈りつつ家路に着いた。



車中スナック



成田山 新勝寺を参拝の後
境内を散策する

勝浦海中公園センター
展望塔 高さ 24.4m, 深さ 8m,
色々な魚や海底の様子を観察

秋の懇親旅行
南房総半島の旅
十月三十日(日)～三十一日(月)
一泊旅行



光る
ウミ
ホテル

東京湾アクアライン
海ほたるで休憩



勝浦海中展望塔



花・鳥・蝶・
ふれあいの楽園
南房パラダイスを見学



小湊温泉 ホテル「吉夢」で楽しみの宴 !!



野島崎灯台で一休み